THE GUIDE TO CAMPUS LIFE

学生生活の手引

2021

九州共立大学
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

目　次

Ⅰ　大学情報　2

1. こんなときは…Q&A　2
2. 問い合わせ先一覧　4
3. 年間主要行事スケジュール　5

Ⅱ　キャンパスライフ　6

1. 大学からの連絡・通知　6
2. 諸届・各種手続き　7
3. 証明書　8
4. 災害時の対応　9
5. アルバイトについて　10
6. 学内全面禁煙について　10
7. 新入生への諸注意事項　11
8. 一人暮らしをする上でのマナーについて　11
9. 落とし物について　11
10. 学内駐輪場・駐車場の使用について　12
11. 大学への要望や改善を要求するには　13
12. 学生が全員加入している保険について　14

Ⅲ　就職支援　15

1. 就職支援について　15

Ⅳ　学友会・クラブ活動　16

1. クラブ活動の入部方法について　16
2. 学友会紹介　16

Ⅴ　学納金・奨学金　17

1. 学納金の納入方法　17
2. 奨学金制度　18

Ⅵ　附属施設（教育・研究施設）　19

1. 学術情報センター　19
2. 学習支援センター　20
3. 附属図書館　21
4. トレーニングセンター　22
5. 保健センター　23
6. 地域連携推進センター　24
7. スポーツ栄養研究センター　25
8. 国際交流・留学生支援室　26

Ⅰ　大学情報

1　こんなときは…　Q＆A

わからないことがあるとき・・

Q1.　わからない事があるときは、何で調べたらいいですか？

A1.　入学時に配布する、次の資料または本学ホームページ（以下：ＨＰ）で確認してください。

◆学生生活を送る上での情報：この冊子の４ページに、事務窓口の問い合わせ先一覧が掲載されています。

◆基本的な履修ルール：履修ガイド
履修ガイドを読んでも不明な点があるときは、必ず教務課に確認してください。

※授業・試験・履修登録に関することは、教務課に相談してください。

◆先生について：本学のＨＰ
本学のＨＰ「在学生の方へ→教員紹介」を開くと、先生の研究室の場所などが掲載されています。

◆学則・履修規程・その他諸規程：学生便覧

学納金

Q2.　納入金額がわかりません。
納入のための振込用紙を失くしました。

A2.　法人事務局財務部経理課
（Tel：０９３－６９３－３２６８）の担当に問い合わせをしてください。

Q3.　学費を期限までに納入できないときはどうしたらいいですか。

A3.　やむを得ない事情で納付期限までに納められない場合は、キャリア支援課の担当にご相談ください。
（P17に掲載）

学生証

Q4.　学生証を紛失・破損・磁気が通らない場合など、再発行できますか？

A4.　キャリア支援課に再発行申込書があります。
１,０００円の証紙を購入し、申し込みをしてください（即日発行）。

Q5.　試験を受けるのに学生証を持ってくるのを忘れました。

A5.　キャリア支援課で仮学生証の発行手続きを行ってください。仮学生証は当日限り有効です。
使用後は速やかに返却してください。

諸届け

Q6.　特別欠席・忌引・住所の変更などは、どこで・どのような手続きをしたらいいですか？

A6.　４ページと７ページを参照してください。

証明書

◆◆◆ 各種証明書の発行については、８ページを参照してください ◆◆◆

Q7.　証明書発行機で健康診断書が出せません。

A7.　要再検査となった方は機械で発行ができません。保健センターで申込みを行ってください。また、機械発行ができるのは３・４年生のみです。

休学・復学・退学の手続き

Q8.　休学・復学・退学の手続きはどのようにしたらいいですか？

A8.　必ず事前に保証人（保護者など）の同意を得たうえで、担当教員に相談してください。その上で所定の用紙に理由を付して、保証人連署のうえ願い出て、学長の許可を受けなければなりません。

※授業料との関係などから、提出する時期など不明点は早めにキャリア支援課に問い合わせてください。

学生教育研究災害傷害保険（学研災）

◆◆◆ 入学時の手続きで全員が加入しています。正課中・学校行事中・課外活動中・通学中の不慮の事故に対して、一定の条件で保険が支払われます ◆◆◆

Q9.　ケガをしました。学研災の対象になりますか？

A 9.　対象になります。ただし、課外活動でのケガは14日以上通院していることが要件となります（ギブス等を装着した場合、装着期間を通院期間とみなす場合があります）。
授業によるケガは、1日の通院から保険金が支払われます。ケガをしたら、早急にキャリア支援課に来課または連絡をしてください。
（P14に掲載）

Q10.　風邪を引きました。学研災の対象ですか？

A10.　疾病（病気）は対象外です。学研災とは別に、任意加入の学研災付帯学生生活総合保険に加入している場合、保険金が支払われることがあります。詳しくは下記にお問い合わせください。

共立振興産業株式会社
TEL：**093-693-3409**

落とし物

◆◆◆ 財布・スマホ・鍵など、大切なものの落とし物が増えています。十分に注意をしてください。 ◆◆◆

◆落とし物は、最終的にキャリア支援課に届けられます。

Q11.　財布を落としてしまいました。

A11.　キャリア支援課に届いていないか、窓口で確認してください。届いていない場合、落とし物受付簿に記入しておくと、後日届けられた場合には連絡がいきます。同時に警察にも届出を行ってください。キャッシュカードなどは、悪用されないよう金融機関への届出が必要です。
（P11に掲載）

その他

Q12.　コピーはどこでできますか？

A12.　深耕館３階オープンルーム・深耕館１階学習支援センター・図書館の２階でできます（有料１枚10円）。

トラブルに巻き込まれたら

◆◆◆ ひとりで悩まず、キャリア支援課や専門の相談機関に相談してください ◆◆◆

〈参考　各種相談機関〉

◆悪質商法・ネットトラブル・振り込め詐欺
- 警視庁ホームページ
  http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/
- 国民生活センターホームページ
  http://www.kokusen.go.jp/

◆ストーカー被害・DV・薬物・盗難
- 福岡県警警察安全相談コーナー
  TEL 092-641-9110
- 検察庁被害者ホットライン
  TEL 03-3592-7611
- 法テラス
  TEL 0570-078374
- ミズ・リリーフ・ライン
  TEL 092-632-7830

◆クレジットカード
- 日本クレジットカウンセリング協会
  TEL 0570-031640
- 日本クレジット協会消費者相談
  TEL 03-5645-3361

北九州市の問い合わせ窓口

◆◆◆　北九州市のホームページ　◆◆◆
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/

◆八幡西区役所折尾出張所
TEL 093-691-0031
北九州市八幡西区光明一丁目9番22号

◆八幡西区役所
TEL 093-642-1441
北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3　コムシティ

◆北九州市コールセンター
TEL 093-671-8181
（申請手続きやイベント情報、市政について）

◆夜間・休日の病気やけが
TEL 093-522-9999

◆粗大ごみ収集の申込み
TEL 093-592-5300

◆日常生活の安全・安心について
TEL 093-582-2428

◆折尾警察署
TEL 093-691-0110

2 問い合わせ先一覧 まずは掲示板を確認しましょう

問い合わせは原則として窓口で直接お願いします。

項目	問い合わせ内容	問い合わせ先		場所（番号は裏表紙地図の番号）	電話番号
授業・履修・証明書発行	1.授業・履修・試験・成績に関すること 2.証明書（資格に関する単位取得など）に関すること 3.免許・資格取得に関すること 4.転部に関すること 5.欠席届（傷病/忌引/教育実習）に関すること 6.科目等履修生・聴講生	教務課 ＊証紙券売機があります ＊履修・成績照会及び出席管理のパソコンがあります	教務係	①深耕館 1F	093-693-3042
			免許資格係		093-693-3223
			証明係		093-693-3072
学習支援	1.オフィスアワー（授業理解支援を含む）に関すること 2.やる気支援に関すること 3.自習室利用	学習支援センター ＊コピー機あり		①深耕館 1F	093-693-3177
図書館	1.資料（図書・雑誌等）の提供および貸出・返却 2.資料についての相談サービス 3.情報収集に伴うスキルのレクチャーおよび支援	図書館（図書情報課） ＊コピー機あり		③図書館 2F	093-693-3036
情報処理	1.パソコンの利用 2.パスワードの発行	学術情報センター（情報システム課） ＊コピー機あり ＊長期休暇中等の利用時間は掲示板を確認してください		①深耕館 3F オープンルーム	093-693-3288 （093-693-3250）
資格取得・ボランティア活動	1.資格講座開設 2.生涯学習講座開設	地域連携推進センター（資格支援プログラム） 業務時間については講座等の関係で変更する場合があります		②自由ケ丘会館 3F	093-693-3255
就職	1.就職相談 2.求人票に関すること 3.企業セミナー全般に関すること 4.就職の登録に関すること 5.進路の内定・決定届の提出 6.インターンシップに関すること	キャリア支援課 ＊証明書自動発行機・証紙券売機があります	就職担当	①深耕館 1F	093-693-3161
学生生活	1.退学・休学・復学・転学に関すること 2.学生生活相談・寮（学寮/指定寮/アパート） 3.奨学金に関すること 4.落とし物・掲示物に関すること 5.駐車場に関すること 6.傷害保険に関すること 7.学生証の発行に関すること 8.通学定期証明に関すること 9.課外活動（欠席届/特別欠席届）に関すること 10.部活・サークルなど学友会活動に関すること 11.学納金に関すること（延納・分納許可願）		学生サービス担当		093-693-3241
	12.留学・海外研修・留学生生活相談・留学生奨学金		留学生担当		093-693-3443
保健	1.体調不良・ケガの手当て 2.健康診断（健康診断証明書）に関すること 3.カウンセリングの申し込み・予約	保健センター		③図書館 1F	093-691-6957
施設利用	1.大学行事・寄付講座	総務課	庶務担当	①深耕館 1F	093-693-3005
	2.施設利用・大学車輌借用に関すること		管財担当		093-693-3173
入学試験	入学試験及び入試広報に関すること	入試広報課		①深耕館 1F	093-693-3305

窓口受付時間

平　日	午前8時30分～午後5時00分	＊学術情報センターのみ　午前9時00分～午後5時00分（利用時間は午後8時30分まで） ＊図書館のみ ・・・・・・・・・午前9時00分～午後8時00分
土曜日（第1・3・5土曜日）	午前8時30分～午後1時00分	＊学術情報センターのみ　午前9時00分～午後1時00分（利用時間は午後5時30分まで） ＊図書館のみ ・・・・・・・・・・午前9時00分～午後5時00分

3　年間主要行事スケジュール

4月	入学式	WEB履修登録
	新入生オリエンテーション	定期健康診断
	前期ガイダンス	前期授業開始
5月	春季学生大会	
8月	前期授業終了	
	夏季休業日	
9月	前期成績再評価期間（8月末より）	後期ガイダンス
	秋季学位授与式（卒業式）	WEB履修登録
	秋季入学式	後期授業開始
10月		
11月	霜月祭	
	創立記念日	
	秋季学生大会	
12月	冬季休業日	
1月	授業再開	
2月	後期授業終了	
	後期成績再評価期間	
3月	学位授与式（卒業式）	

※毎月の第2・第４土曜日は大学休業日
※年間スケジュールは変更になる場合があります。
詳しくは、オリエンテーション・ガイダンスでの配布資料で確認してください。

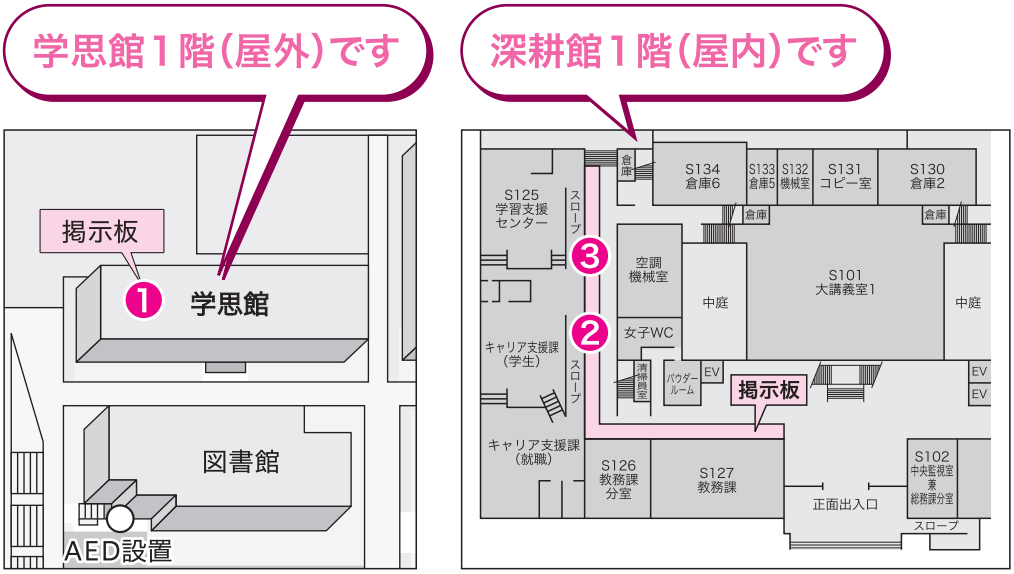
Ⅱ キャンパスライフ

1 大学からの連絡・通知

1. 掲示板

大学からの連絡・通知などは、すべて掲示板によって行います。登下校の際には、必ず自分自身で「掲示板」を確認してください。掲示物の見落としによって受ける不都合・不利益は自分自身の責任となります。わからないことがあれば、友人同士で確認し合わず、担当部署に直接確認するようにしてください。

尚、誤解を招く恐れがあるため原則電話での問い合わせには応じていません。問い合わせは、直接窓口で行ってください。



	掲示部署	主な掲示内容
❶	教務課	● 講義（授業）に関すること 履修登録、試験やレポートの提出 教室変更 休講・補講の連絡など
❷	キャリア支援課就職関連	● 進路に関すること 就職に関する説明会、セミナーの案内など
❸	キャリア支援課 学生サービス・留学生関連	● 生活全般に関すること 学生生活（学生生活の連絡・案内など） 奨学金（奨学金の紹介・連絡・呼び出し） 留学に関する案内・公募など

2. 学生ポータルサイト（UNIPA）

休講・補講・教室変更等の講義情報や、学校からの連絡事項を携帯電話などのメールを利用して通知するシステムです。ただし、このシステムは掲示板の補助的なものです。ポータルサイトで登録・通知されない情報もありますので、必ず掲示板で情報を確認してください。

九州共立大学公式WEBサイトからアクセスする

2 諸届・各種手続き

1. 身上関係

事　　項	取扱窓口	時　　期	備　　考
特別欠席届※	キャリア支援課	随時	課外活動、授業・課外活動中の負傷による入院等に関わる欠席
	教務課	随時	教育実習、介護等体験、特に認められた学外研修、補講等重複、法定伝染病、および公共交通機関の遅延等に関わる欠席（詳細は履修ガイドにて確認してください）
欠席届等※	キャリア支援課	随時	課外活動（「特別欠席」に該当するもの以外）による欠席
	教務課	随時	法定伝染病以外の病気・ケガ等による欠席（診断書が必要）
忌引届※	教務課	随時	3親等以内の親族が亡くなった場合の欠席が対象。会葬礼状の添付が必要です。忌引の日数は1親等の親族7日、2親等の親族3日、3親等の親族2日です。
変更届	キャリア支援課	随時	本人の氏名、住所、電話番号および保証人の住所、電話番号並びに保証人が変更となった場合、必ず提出してください。
転部・転科願	教務課	指定した期間	受付期間を掲示により連絡します。希望者は、指定の期日までに手続きを行ってください。（受入学部・学科で、選考のうえ、転部・転科の可否が決定されます。）
転学（受験許可願）	キャリア支援課	随時	本学に在籍のまま他大学を受験しようとする場合は、「転学（受験許可）願」に保証人連署のうえ、担当教員の承認を得て提出してください。なお、他大学に転学をすることになった場合は、改めて退学願を提出してください。
留学願		随時	保証人連署のうえ提出してください。パスポート、査証、留学先大学の入学許可証等を添付してください。
休学願		随時	保証人連署のうえ、担当教員の承認を得て提出してください。病気の場合は医師の診断書を添付してください。
退学願			
復学願		随時	保証人連署のうえ提出してください。病気休学後に復学する場合は、回復したことが分かる診断書を添付してください。

※欠席届・特別欠席届・忌引届の手続きは、速やかに行ってください。
※特別欠席届は、最後の欠席日から2週間以内に課題を提出しない場合、無効となります。
（特別欠席の届出は、1科目5回を限度とします。）

2. 除　　籍

本学では次のいずれかに該当する場合、「除籍」となります。
・授業料その他の学生納付金の納付を怠り督促してもなお納付しない者。
・学則第12条に規定する在学期間（8年）を超えた者。
・学則第31条 第5項に規定する休学期間（通算4年）を超えた者。
・学則第23条 第2項に規定する履修申告を正当な理由なく行わない者。
※除籍になった場合は、各種証明書の発行は行いません。

【ご注意ください！】「退学」と「除籍」は異なります。

退学	入学から退学までの在籍証明書の発行ができます。修得した単位も記録されるため、成績証明書の発行ができます。
除籍	入学時に遡って籍が抹消されるため、証明書等の発行はできません。

3. 課外活動・その他の諸手続

事　　項	取扱窓口	備　　考
課外活動願	キャリア支援課	課外活動を行う1週間前までに提出
課外活動報告書		帰学後3日以内に提出
印刷物・掲示配布許可願		掲示・配布の3日前までに現物を添えて提出
団体設立願		顧問は本学専任教職員に限る。結成趣意書・団体規約および会員名簿を添付し提出
団体旅行申込書		課外活動願と一緒に提出
募金・調査署名運動許可願		募金・調査・署名運動などをする1週間前までに提出
施設使用申請書	総務課	使用する1週間前までに提出 ※大学内の施設を使用する場合は全て許可が必要となります。各申請書を提出して下さい。
自由ケ丘会館使用許可願		
トラック・バス・バン使用許可願		
破損届		学校の施設・備品等を破損した場合すみやかに提出 ※破損に応じ実費弁償していただきます。

3 証明書

1. 各種証明書一覧

証明書の種類	金　額	発行日数	取扱窓口	備　考	受付時間	
成績証明書 ★	300円	即時	教務課（深耕館1階）		平日 8:30 ～ 16:30 （自動発行機 17:00）	第1・3・5 土曜 8:30 ～ 12:30 （自動発行機 13:00）
卒業見込証明書 ★	200円	即時				
在学証明書 ★	200円	即時	キャリア支援課（深耕館1階）			
在籍証明書	200円	1日		・休学者・短期留学生・卒業生対象		
学生旅客運賃割引証（JR学割） ★	無料	即時				
学生証再発行	1,000円	即時				
健康診断証明書（※3・4年生） ★	400円	即時		・再検査を要する方は発行不可		
健康診断証明書	400円	1日	保健センター			

※除籍となった場合、証明書の発行は行いません。
※★マークの証明書は、キャリア支援課の自動発行機で発行できます。

2. 証明書の取得方法

1. 証明書発行には、所定の手数料がかかります。（上記表を参照してください。）
2. 大学休業中は、証明書の発行はできません。
   （大学休業日はガイダンスなどで配布する学事日程表で確認してください。）
3. キャリア支援課（深耕館１階）内に設置されている自動発行機は、学生証がないと使用できませんので注意してください。
4. 自動発行機で発行できない場合は、担当窓口に尋ねてください。

3. 学割について

1. 年間の発行枚数に上限はありませんが、１回に発行できるのは２枚までです。
2. JRでは、学割が利用できる区間は片道の営業距離が101km以上の場合です。
3. JRでは、運賃のみが２割引です。特急券や座席指定券等の料金は割引の対象外です。
4. 周遊券や往復切符等、学割よりも安価に切符を購入できることがあります。駅の販売窓口か最寄りの旅行代理店で相談してください。

4. 団体割引

学割のほかJRの「団体学生運賃割引制度」があります。学生８名以上で引率者が1名以上であれば適用されます。割引率は、運賃の半額です。申込時期は、出発日の９ヶ月前から14日前までです。大学の証明が必要ですのでキャリア支援課に問い合わせてください。

5. 通学定期券の購入について

※JR九州の通学証明書申込用紙のみキャリア支援課窓口に置いています。

キャリア支援課または最寄りの駅、営業所等に備え付けの用紙に所定の事項を記入する。 ▶▶ **用紙と学生証を提示のうえ、キャリア支援課で証明を受ける。** ▶▶ **最寄りの駅または営業所等で用紙を提出し購入する。**

※JR九州以外の交通機関（例：下関駅→JR西日本、バス、モノレール等）を利用する場合は、各交通機関の各駅で申込用紙の交付を受けてください。

4 災害時の対応

1. 授業及び試験の取扱

地震・風水害・火災・事故・ストライキ等（以下「自然災害等」という）に伴う授業および試験の取扱いについて、以下のとおり措置します。

1. 自然災害等により交通機関(JR)(※1)が不通(※2)となった場合、次の原則により授業および試験を措置します。

交通機関(ＪＲ)(※1)の運行状況	措　　置
始発から 運行開始の場合	１時限から 授業・試験を実施
午前９時までに 運転再開の場合	３時限から 授業・試験を実施
午前９時の時点で 運転再開しない場合	全時限の 授業・試験を休講

（※1）JR鹿児島本線の小倉～博多間の運行状況を対象とします。
（※2）不通とは運転見合わせであり、徐行運転および一部運休は対象外です。

2. 交通機関（ＪＲ）の運行状況にかかわらず、北九州・遠賀地区における気象状況および災害状況や、福岡管区気象台発表の警報および台風進路予想等により、授業および試験の実施に困難が予想される場合、休講を措置することがあります。
3. 授業および試験の休講については、決定後、速やかに次の手段で連絡します。
   ○学内掲示
   ○学内放送
   ○ホームページ掲載
4. 上記により授業および試験を休講する場合、予定されていた授業および試験については、別に日程を設け、後日その日時を掲示します。

【授業および試験に関する緊急時の連絡先】
九州共立大学　教務課　TEL：093-693-3072／3042

2. 大学への連絡

1. 自然災害・火災等の災害発生時には、まず身の安全を確保してください。
2. 日頃から、大学および居住地（実家・アパート等）周辺の避難場所や家族・友人との連絡方法を確認したり、地域のハザードマップを入手する等、適切な準備を行い災害に備えましょう。
3. 危難が去ったのち、大学へ安否の連絡をお願いします。
4. その他、各種被災者支援を受けるためには、役所で罹災証明を取得する必要があります。
   被害の状況を判断するため、写真などを撮っておくことをおすすめします。
5. 大規模災害などで、大学として特別措置を講じる場合には、掲示板でお知らせします。
   申請の機会を逃がさないように注意してください。

【災害に関する緊急時の連絡先】
九州共立大学　キャリア支援課　TEL：093-693-3241

5 アルバイトについて

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

アルバイトは学校生活の維持や豊かな生活を送るためのもので、多くの学生が経験をしますが、学生生活の中でアルバイトの経験が有意義なものになるよう、常に学業との両立に心がけてください。

本学で行うアルバイトの紹介はインターネットを利用したホームページ上で検索できますので、以下の方法によりアルバイトの求人情報を閲覧してください。

なお、閲覧した就業内容と業務や給与、勤務時間等で実際と異なる場合など、アルバイトに関する相談は、キャリア支援課に相談してください。

アルバイト検索方法

1. 下記の「アルバイト求人情報」サイトにアクセスしてください。
2. ホームページにてアルバイトの内容や就労条件を確認して、直接アルバイト先に連絡をしてください。

※利用登録には大学が交付するE-mailアドレスが必要です。
（学外からの利用は、新規登録しID・パスワードを取得しなければ利用できません）
※利用登録後は学内外のPCや携帯電話からも紹介ホームページを閲覧できます。
※アルバイト紹介ホームページの運用は、九州共立大学キャリア支援課が株式会社　学生情報センターに業務委託しています。

アルバイト求人情報　http://www.aines.net/kyukyo-u/

アルバイトをする前に知っておきたい7つのポイント

1. アルバイトを始める前に、労働条件を確認しましょう！
2. バイト代は、毎月、決められた日に、全額支払が原則
3. アルバイトでも、残業手当があります
4. アルバイトでも、条件を満たせば、有給休暇が取れます
5. アルバイトでも、仕事中のけがは労災保険が使えます
6. アルバイトでも、会社都合の自由な解雇はできません
7. 困った時は、総合労働相談コーナーに相談を

夜間・土日の相談は
労働条件相談ほっとラインへ
はい！ ろうどう
0120-811-610
月･火･木･金▶午後５時～午後10時
土･日▶午前10時～午後５時

6 学内全面禁煙について

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

本学では、平成27年９月24日より、学内全面禁煙となりました。

喫煙による健康被害は、喫煙者本人のみならず、受動喫煙者においても想像以上に深刻であることが医学的に立証されています。

平成15年５月１日に健康増進法が施行され、大学等の施設における受動喫煙の防止が義務付けられました。学生一人ひとりが気持ちよく過ごせるよう、皆さんのご協力をお願いします。

本学では、学生の禁煙を支援しています。保健センターでは、禁煙相談を実施し禁煙のサポート（ニコチン依存症スクリーニングテスト・禁煙外来受診の説明など）を行っております。気軽に相談してください。

7 新入生への諸注意事項

1. 学籍番号は提出書類全てに記入しなくてはなりません。必ず自分の学籍番号を確認し、学生証を受け取ったあとは、**常に学生証を携行してください。**
2. 通学定期券・在学証明書等の証明書が必要な場合は、8ページを参照してください。
3. 教科書販売については、新入生オリエンテーションの時に説明します。

8 一人暮らしをする上でのマナーについて

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

地域の共同生活者の１人として自覚を持ち、近隣の人に迷惑をかけないように友好的な関係を保ちましょう。

1. ごみの始末

ごみは定められた方法で分別し、定められた日に出すようにしてください。分別方法やごみ出しの日は各自治体等によって異なりますので、大家さんに聞くか各自治体の環境担当部署に問い合わせてください。

なお、ごみ袋（有料）については各自治体の定められたものを使用してください。

2. 騒　音

部屋で友達と騒いだり、テレビやステレオの大音量、夜間の麻雀やゲームなどは慎みましょう。また、部屋の外でも住宅街では夜間の大声でのおしゃべりやバイク・自動車のエンジン音など地域の方の迷惑にならない様に注意しましょう。

9 落とし物について

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

1. 落とし物をした時

学内で落とし物をした時は、キャリア支援課まで来てください。貴重品を落とした時や、落とした場所が学内か学外か分からない時は、念のため警察へも届けてください。

銀行などのキャッシュカードやクレジットカードなどを紛失した際は、必ず各金融機関等に連絡し、利用を止めてもらってください。悪用された場合、保険の対象外となることがあります。

※落とし物が、毎日キャリア支援課に届けられています。持ち主の現れない落とし物は、最終的に処分されます。

カギには、目印となるキーホルダーを付けること、持ち物にはできるだけ名前を書くことをおすすめします。

2. 落とし物を拾った場合

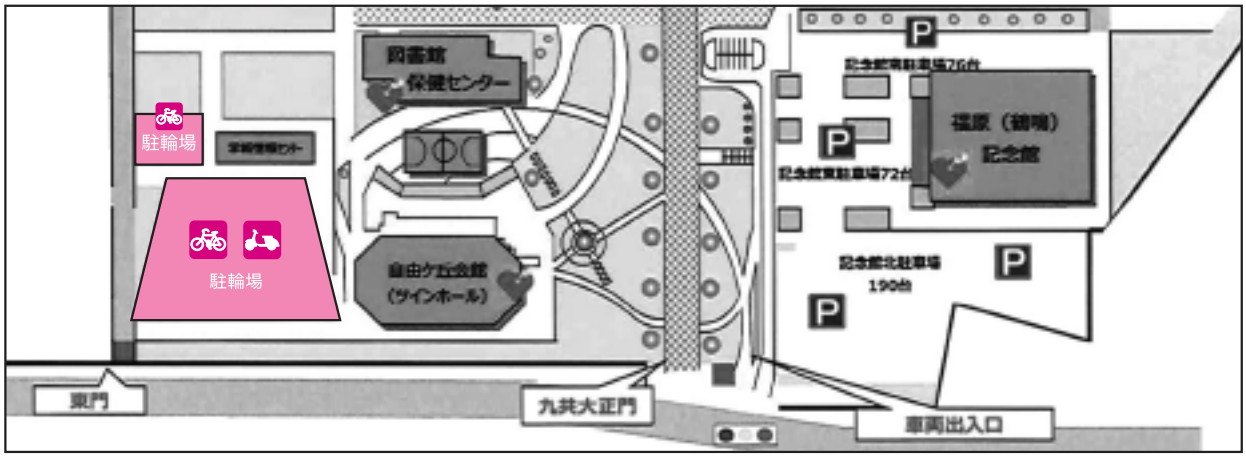
学内で落とし物を拾った時は、キャリア支援課まで届けてください。

10 学内駐輪場・駐車場の使用について

1. 自転車・バイクは駐輪場へ

学内には自転車・自動二輪車・原付の『駐輪場』が設置されています。指定された場所以外に停めると、歩行者の通行の妨げになります。定められた場所にきちんと駐輪してください。

※学内（敷地内）の通行は禁止されています。



2. 迷惑駐車はやめましょう!!

大学周辺や学内における不法駐車・迷惑駐車により、様々な苦情が数多く寄せられています。交通規則を守り、本学学生として節度ある行動をとりましょう。

学内で迷惑駐車を発見した場合、自転車・自動二輪車・原付については警告後、チェーン等でタイヤロックを行います。また、自動車については、警告後、レッカー移動（自己負担）を行います。

〈迷惑駐車の例〉
・指定場所以外や狭い道路に駐車し、救急車等の緊急車輌の通行の妨げとなる。
・コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの駐車場に無断駐車し、営業妨害となる。
・学内の来客者用駐車場に駐車し、外来者が駐車できない。
※実際に大学へ寄せられている苦情の一例です。

3. 学内駐車場の使用について

本学では許可車以外の学内への車輌の乗り入れは全て禁止しています。

学内駐車場の使用および自動車通学を希望する者で、下記の申請条件を満たす者は所定の手続きを行い、キャリア支援課で「学生駐車場使用許可証」の交付を受けてください。

申請条件

1. 学年に関係なく、免許取得後半年が経過していること。
2. 学内の交通安全講習会を受講すること（毎年受講）。　※年度途中の申請者は、その都度受講となります。
3. 車輌の所有者または使用者が、本人または家族（保護者や兄弟姉妹）であること。
4. 任意保険に加入していること。
5. 整備不良車でないこと。
6. 所有者または保護者の承諾を得ていること。

申請方法

申請場所：キャリア支援課

交通安全講習会を受講 ▶▶ **申請書の提出**
〈提出時に必要なもの〉
免許証、誓約書、車検証、任意保険証、駐車場使用料年間2,000円
▶▶ **申請から約2週間後「学生駐車場使用許可証」の交付**
※4月申請の際は5月上旬より交付します。

※注意

1. 入構する際は必ず「学生駐車場使用許可証」を提示すること。
2. 駐車する際は必ず「学生駐車場使用許可証」を車外から見える所に設置すること。
3. 駐車許可を受けている場合であっても、「学生駐車場使用許可証」の提示がない場合や指定場所以外へ駐車している場合は駐車違反車輌としてレッカー移動を行います。
4. 駐車許可期間は申請年度の1年間のみ。
5. 駐車違反等本学の規定に反する場合は駐車許可を取消しする場合があります。
6. 一度納めた駐車場使用料は返還しません。

11 大学への要望や改善を要求するには

1. 学生大会に参加を

学友会は本学の全学生が正会員です。その学友会の意志を決定する、最高議決機関である「学生大会」を春季（５月中旬～下旬予定）と秋季（12月初旬予定）の２回開催しています。日時や場所は掲示板にて連絡しますので確認してください。

学生大会は、学友会の各種承認事項の他に、学生の皆さんが日々本学で大学生活を送る上での要望や改善してほしいことなどを提案できる機会でもあります。学生大会で出た要望や改善してほしいことなどは、総務委員長をとおして大学当局へ伝えられます。

学生大会に関することは、学友会総務委員会またはキャリア支援課（深耕館１階）まで問い合わせてください。

2. 提案箱へ投函

本学では、学生の皆さんのより充実した学習環境を構築するために、学習環境等に関する意見を受け付ける「提案箱」を設置しています。設置場所は、学思館・深耕館・スポーツ学部A館・自由ケ丘会館の４ケ所にあります。

日頃困っていること、不便と感じていること、より推進して欲しいことなどの意見や要望を所定の用紙に書いて「提案箱」に入れてください。月に1度回収し、寄せられた意見は、学内において検討され、できることから改善に努めています。また、対応の可否やその理由を、ホームページおよび掲示板にて公表しています。ただし、教職員個人に対する言われのない誹謗中傷等はお断りしています。

なお、必ず学部・学科・名前を記入してください。（公開・公表の際は、一切名簿は公表しません）無記名の提案に対しては回答できませんので承知おきください。

12 学生が全員加入している保険について（学生教育研究災害傷害保険）

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

学生が全員加入している保険について

（1）学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）・・・学生本人のケガ
（2）学生教育研究賠償責任保険（略称「学研賠」）・・・学生が他人にケガをさせた、他人の物を壊した
※注意！ここには抜粋した内容を掲載しています。補償条件等は入学時に配布の「加入者のしおり（保険証券の代わり）」を基準とします。ご確認ください。

保険請求のポイント！ もし、ケガや事故が起きたときは・・・

保険に該当しそうなケガや事故が起きたら、早急にキャリア支援課へ連絡をしましょう！
手続きは、大学を経由して保険会社に行います。

学生 ◀▶ 大学（キャリア支援課） ◀▶ 保険会社

学生が全員加入している保険の概要

この保険は大学生活を送るなかで学生が被る不慮の事故に対する救済手段として、文部科学省により検討・発足されたもので㈶日本国際教育支援協会が保険契約者となっています。

本学では学生のみなさんが安心して講義、学校行事、課外活動に専念できるよう、新入生全員が加入するようになっています。加入手続きは入学時、キャリア支援課で自動的に行います。保険証券は、加入のしおりが代わりとなります。※保険期間は４年間となり、それ以後は１年ごとに任意更新となります。

（1）学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）

大学の教育研究活動中および通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害（ケガ）を被った場合、対象となります。なお、「病気」はこの保険の対象ではありません。なお、事故の発生日を含めて30日以内に「事故通知書」を提出しない場合、保険金が出ないことがあります。

[補償内容]

補償時間	医療保険	入院加算金（180日を限度）
正課中・学校行事中	治療日数１日目から対象 3千円～30万円	入院１日につき4千円 （注）入院加算金は医療保険の支払いの有無に関係なく入院１日目から支払われます。
通学中・学校施設等相互間の移動中	治療日数4日以上対象 6千円～30万円	
上記以外で学校施設内にいる間・学校施設外での課外活動（クラブ活動）中	治療日数14日以上対象 3万円～30万円	

（2）学生教育研究賠償責任保険（略称「学研賠」）

※2016年度以降の入学生は全員加入しています。2015年度以前の入学生は任意加入となります。

日本国内外において、学生（被保険者）が正課、学校行事、課外活動又はその往復において、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したこと等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金をお支払いします。なお、事故が発生した場合、早急に大学へ連絡をしてください。保険会社への通知が遅れると保険金が減額されることがあります。

[補償内容]

活動範囲	正課、学校行事、課外活動及びその往復。 インターンシップ、介護体験活動、教育実習、保育実習、ボランティア活動及びその往復。 ただし、大学が正課、学校行事又は課外活動と位置づけている場合に限ります。 （医療関連実習を除きます。）
保険金額※１ （支払限度額）	対人賠償と対物賠償合わせて１事故につき１億円限度（免責金額（※２）：０円）

※１　被保険者１名かつ１年当たりの支払限度額です。
※２　免責金額とは、お支払いする保険金の計算に当たって損害の額から差し引く金額をいいます。免責金額は被保険者の自己負担となります。

Ⅲ　就職支援

1　就職支援について

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

就職・・・それは皆さんにとって将来を決定づける重要な節目です。

４年先のことであって今から就職のことを考えるのはまだ「早い」と思うかもしれませんが決してそうではありません。

自分の性格や適性からみて納得できる仕事に就くことは皆さんの将来の幸せに直結します。

そのためには１年生の今、何をすべきか？・・・今のうちに、自分の将来にしっかりとした目標を持ち、その目標に向って進みだすことが必要です。

これからは、なんとなく大学生活を送るのではなく、将来の幸せにつながるという意識を持って、悔いのない大学生活を送って欲しいと思います。

皆さんが、将来を考えるための参考として４年間を通して次の就職支援を行っています。積極的に活用してください。

1～2年生対象の就職支援

◆進路相談　◆インターンシップ　◆適性適職検査　◆座談会（希望者）　◆業界研究セミナー　◆SPI対策指導

3～4年生対象の就職支援

◆SPI対策指導　◆自己分析指導　◆業界研究指導　◆履歴書対策指導
◆面接対策指導　◆学内外合同企業セミナー　◆身だしなみ・マナー指導　◆企業講演会
◆適性適職検査　◆学内合同公務員セミナー　◆学内個別会社説明会　◆座談会（内定4年生・OB・OG）

※日時・場所は別途掲示などでお知らせします。

1. 就職支援・進路相談について

キャリア支援課は、皆さんの就職支援や斡旋のほかに進路に関する相談も行っています。授業の空き時間や授業が終わったあとなど気軽にキャリア支援課へ来てください。

また、キャリア支援課には各種資料や図書あるいはパソコンなど就職活動に必要なものが豊富に準備されているので、これらも充分に活用してください。

企業パンフレット／企業からの求人票／公務員募集関係資料／各種就職ガイドブック・情報誌／就職対策用各種ビデオ／会社年鑑など

2. 就職活動による参加証明書（就職活動用）について

①就職活動を行う時は、キャリア支援課で事前に参加証明書（就職活動用）をもらう。
②参加証明書（就職活動用）を企業に持参し、企業から参加証明印を押してもらう。
③キャリア支援課にその参加証明書（就職活動用）を提出する。授業担当教員用の参加証明書（就職活動用）に必要事項を記入し、キャリア支援課証明印をもらう。
④キャリア支援課より証明印をもらった参加証明書（就職活動用）を授業担当教員に提出する。





Ⅳ　学友会・クラブ活動

1　クラブ活動の入部方法について

問い合わせ先：キャリア支援課　ー深耕館1階ー

クラブに入部を希望する学生は以下の方法で入部の手続きを行ってください。

入部希望または興味のあるクラブを決める ▶▶ 直接クラブの部室を訪問する ▶▶ 部員と相談し、入部をしたいと思ったら各クラブで入部の手続きを行う

◆ガイダンスで、「学友会　クラブ・サークルガイド2020」を配布します。クラブ活動選びの参考にしてください。

自分でサークルを結成する

本学に自分の興味のあるサークルがない場合は一定の条件を満たせば自分で同好会・愛好会を結成することができます。詳しくは、キャリア支援課にたずねてください。

2　学友会紹介

総務委員会		
大学祭実行委員会		
体　育　会	部	・硬式野球部　・ラグビー部　・サッカー部　・柔道部　・体操競技部 ・陸上競技部　・バドミントン部　・硬式庭球部　・水泳部　・準硬式野球部 ・バレーボール部　・ソフトボール部　・バスケットボール部　・ハンドボール部 ・弓道部･剣道部　・ソフトテニス部　・スポーツエアロビック部　・レスリング部 ・CARE部　・アダプテッドスポーツ研究部　・フットサル部　・軟式野球部
	同好会・愛好会	・ストリートダンス　・スクーバダイビング　・バスケット　・サッカー　・健康運動指導士 ・チアリーディング　・バスケット(RABBITS)　・ツチ･カンジェルマン(フットボールサークル) ・フットサルサークル「グラシアス」　・卓球同好会　・学生消防クラブ ・ソフトテニスサークル
学術文化会	部	・軽音楽部　・吹奏楽部　・ちょボラ部　・起業部
	同好会・愛好会	・教職サークル　・Movel(映画＆旅サークル)　・九州共立大学クリエーター同好会 ・国際交流ボランティアサークル　・ラーニングサークル(QOG)　・会計学研究会 ・SDGsチャレンジアクション研究会　・ボランティアKKU助っ人　・eスポーツサークル ・女子マーケティング研究会

Ⅴ　学納金・奨学金

1　学納金の納入方法

問い合わせ先：キャリア支援課　―深耕館１階―

本学に在学する学生は、授業料等の納付金を納付期限までに納めなければなりません。納付期限までに納付されない場合は、学則により除籍処分となる場合があります。

１．学納金の納付期限・納付方法

学納金の納付書の送付時期および納付期限は以下のとおりとなっています。納付方法は指定銀行への振込に限ります。本学事務室では現金の受け取りはできません。

区分	納付書郵送時期	納付期限
前期	４月上旬頃	４月末日 （末日が銀行休業日の場合翌営業日とする）
後期	９月上旬頃	9月末日 （末日が銀行休業日の場合翌営業日とする）

※１年次前期は入学までに納付済みです。上記前期とは２年次以降を指します。
※２年次より納付書は、前期・後期分を４月上旬頃郵送します。納付期限は上記のとおりです。

指定銀行一覧	
西日本シティ銀行	折尾支店
福岡銀行	折尾支店
北九州銀行	折尾支店

※郵便振込は取り扱っておりません。

２．学納金の分納・延納について

学納金をやむを得ない事情で納付期限までに納められない場合は、所定の「学納金分納・延納申請書」を納付期限内にキャリア支援課へ提出してください。（届出用紙はキャリア支援課にあります）

３．学納金納入方法についての注意事項

1. 郵便局からは振込みできません。
2. 現金書留・総務課窓口では受け付けません。
3. 自動振込機（ATM）での送金は受け付けません。
   ※銀行係員が自動振込機（ATM）を勧めても使用しないでください。
4. 振込用紙に記載された事項を訂正したものは受け付けられません。

2 奨学金制度

問い合わせ先：キャリア支援課・総務課　―深耕館１階―

本学独自の奨学金の他、日本学生支援機構、地方自治体及びその他団体の奨学制度があります。

学力一般特待生【学業優秀型】【学生スタッフ型】

問い合わせ先：キャリア支援課

学生生活等で学生の模範となり、前年度に大学が定めた基準以上の優秀な成績を収め、別に定める所得基準や活動基準に該当する新２年生を対象とした制度です。

原則として、特待生に採用されてから卒業するまでの間、授業料の全額または半額が免除されます。※毎年資格審査があります。

学力特待生【K－CIP特待】

問い合わせ先：キャリア支援課

１年次よりK－CIPを受講している学生のうち、GPAが2.5以上であり、１年次終了時のK－CIP学期末試験において大学が定めた基準以上の優秀な成績を収め、別に定める所得基準に該当する新２年生を対象とした制度です。

原則として、学力特待生に採用されてから卒業するまでの間、授業料の全額または半額が免除されます。※毎年資格審査があります。

福原学園同窓生子女優遇制度【本学独自】

問い合わせ先：総務課

福原学園の設置する大学、短期大学、高等学校の卒業生の子女においては、入学金の半額が免除されます。

福原弘之奨学生制度【本学独自】

問い合わせ先：キャリア支援課

学力特待生、技能特待生のＡ特待生、ＳＡ特待生及び留学生を除く４年生を対象とする奨学生制度です。募集人員は1名で、定められた選考基準があります。

給付型で、年間授業料の全額が給付されます（ただし、他の奨学金制度（除 学外奨学金制度）から授業料の負担軽減として給付もしくは貸与を受けている金額を除く）。

※募集は、学力奨学生制度による奨学生の募集と同時に行います。

兄弟姉妹助成制度【本学独自】

問い合わせ先：総務課

兄弟姉妹が福原学園の設置する大学、短期大学のいずれかに同時に在学し、兄弟姉妹のいずれかが卒業するまでの間、１人を除く兄弟姉妹の施設費が全額免除されます。

九州共立大学貸与制度【本学独自】

問い合わせ先：キャリア支援課

家計急変などの理由により、生活が困窮している学生（卒業年次のみ）を対象に、学費を貸与（返還の義務があります）します。

地方公共団体奨学金

問い合わせ先：各自治体

保護者が在住している各自治体による奨学金制度です。採用条件や応募方法は各自治体によって異なります。詳しくは各自治体へお問い合わせください。大学に募集依頼があるものは随時掲示します。

学力奨学生制度【本学独自】

問い合わせ先：キャリア支援課

学内活動においてリーダーシップを発揮し、かつ学業成績の優秀な学生の模範となる学生を対象とした奨学生制度です。「優秀奨学金」「奨励奨学金」の２つからなり、それぞれに募集人員・選考基準があります。給付型で、年間授業料の半額（当年度に限る）が給付されます。

日本学生支援機構奨学金

問い合わせ先：キャリア支援課

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は、国が実施する奨学金です。経済的理由により修学困難な優れた学生に対し、学資として貸与または給付されます。希望者の申込みに基づく学校からの推薦を経て、機構が選考のうえ採用の可否を決定します。

日本学生支援機構ホームページ　http://www.jasso.go.jp/

Ⅵ 附属施設（教育・研究施設）

1 学術情報センター

問い合わせ先：学術情報センター　―深耕館３階―

学術情報センター（以下センター）は、学内外のネットワーク運営と講義・研究用のコンピュータ設備を提供しています。

1. 利用場所および利用時間等

教室名	利用できる時間帯	
	月～金曜日 ※祝日除く	土曜日 ※第2･第4除く
深耕館3階 オープンルーム S334	9:00～20:30	9:00～17:30
深耕館 3F PC教室1　S354 PC教室2　S364 PC教室3　S333	9:00～20:30	講義利用のみ
深耕館 4F PC教室4　S432 PC教室5　S424	9:00～18:00	講義利用のみ
学思館 2F 123教室	講義利用のみ	講義利用のみ

※長期休暇期間や保守作業日等は、利用教室・利用時間が変更します。

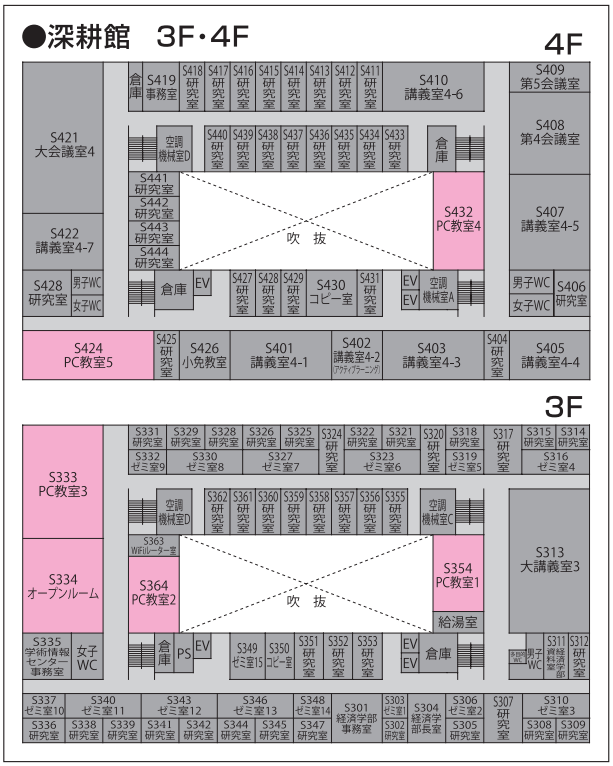
◆オープンルームは時間帯に関係なく利用することができます。

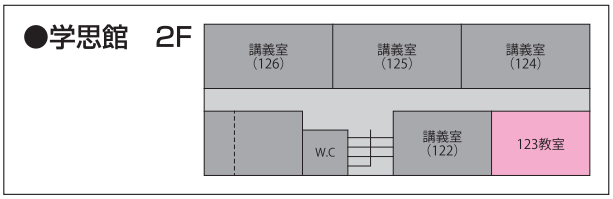
◆PC教室1・2・3・4・5は講義演習室です。講義以外の時間帯は自由に利用することができます。

◆123教室は講義利用のみです。

◆PC機器保守作業のためセンター設備が利用できない期間は、センター掲示板等で随時連絡します。

◆詳しい利用方法については、学術情報センターWebページ（http://www.cc.kyukyo-u.ac.jp/index-j.html）を参照してください。





2. ユーザID・パスワード発行について

・PC教室に設置している機器を利用する際には、ユーザIDとパスワードが必要となります。

・在学期間中に使用できる個別のユーザIDとパスワードを発行していますので、取り扱いには十分気をつけてください。

・パスワードを忘れた場合は、学生証を持参のうえ、センター事務室（深耕館３Fオープンルーム）まで来てください。

3. 利用上の注意

・利用に関して施設・設備を大切に扱ってください。

・PC教室およびセンター内での飲食物の持ち込みは、機器故障の原因となりますので厳禁です。

・学習や研究以外の利用は認めておりません。

・ハードウェア環境の変更やソフトウェアのインストールはできません。なお、機器の故障および事故に関しては、速やかにセンター事務室へ連絡をお願いします。

・センター事務室からの連絡事項は、センター掲示板やPC教室およびWebページに掲示します。確認するよう心がけてください。

2 学習支援センター

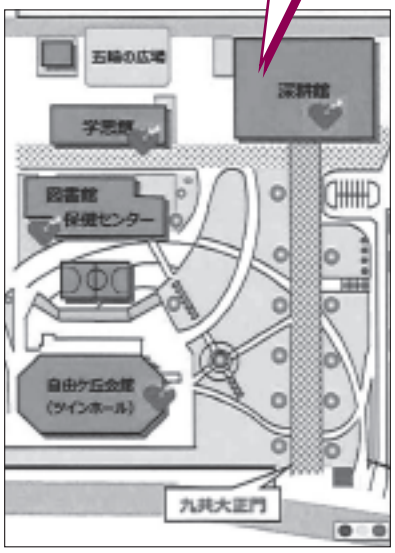
問い合わせ先：学習支援センター　深耕館１階―

学習支援センター（以下センター）は、皆さんにより良い大学生活を送ってもらうため、学習面からサポートします。

1. 利用時間および場所

8:30～17:00
（第1・3・5土曜日は8:30～13:00）
※PC機器保守作業などのため、利用できない場合もあります。

深耕館１階です



2. 支援内容

◆下記のような内容を経済学部・スポーツ学部・共通教育センターの教員が支援します。
◆オフィスアワー・やる気支援の時間帯は、各学舎１階掲示板やセンター掲示板、大学ホームページでも確認することができます。
◆詳細についてのお問い合わせは、センター職員までお気軽にどうぞ！

オフィスアワー（授業理解支援を含む）

大学生活や学業に関する相談を受けるため、オフィスアワーを設けています。
教員が、学生の悩みや相談を受け、解決できるようお手伝いしています。
授業で分からなかったところや授業中に出された課題についてアドバイスを受けたいなど、学生の修学への要望にも応えてくれます。

やる気支援

資格取得や就職内定をめざし、基礎力を身に付けたいなど学生のやる気や知識を向上させるための支援です。

学生交流支援

学生と教員、学生と職員、学生と学生・・・。
「憩いの場」としての活用もOK。

自習室としての利用もできます

自学自習のための机、参考書、パソコンを設置しています。

各種検定試験に関する情報提供や開講講座の紹介

各種検定試験に向けた資格取得講座は「地域連携推進センター」で開講していますが、学習支援センターでは、書籍の設置や掲示物などによる学生への情報提供、講座紹介を適宜おこなっています。

Message

学生の学習を支援する施設です。
レポート作成や自習等で施設を利用してください。
学習目的以外での使用（YouTube 閲覧・ゲーム等）は、お断りします。
※上記のことを守れない場合は、退室していただくこともあります※

3 附属図書館

問い合わせ先：図書館　―図書館2階―

1. 開館時間

	通常開館時間	長期休暇(春季･夏季･冬季)
平日	9:00～20:00	9:00～17:00
土曜日(第1･3･5)	9:00～17:00	9:00～13:00

2. 休館日

第2・4土曜、日曜、国民の祝日、大学休業日。ただし、このほかにも臨時に休館することがあります。詳細については、掲示板および図書館のホームページ（http://www3.kyukyo-u.ac.jp/K0005/HP/）を参照してください。

3. 入退館の際の注意

入　館	入館ゲートに学生証を認証させてください。
退　館	退館ゲートのバーを押して退館してください。

※学生証を忘れずに！

4. 閲　覧

特別な資料を除いて、館内の資料はすべて自由に閲覧できます。書庫へも自由に入れます。

5. 検　索

館内の資料（図書・雑誌）を調べるためにOPAC（オーパック）＝蔵書検索用パソコンがあります。操作方法は、OPACの横のマニュアルを参照してください。

6. 貸出・返却

館外への図書貸出をする際は、学生証とともに受付カウンターへ提示してください。貸出期間は次のとおりです。なお、館内には一部、貸出期間が1週間のものがあります。

返却図書は必ず返却期日までに図書といっしょに学生証を受付カウンターへお持ちください。

貸出期間	冊　数
2週間以内	10冊以内

◇延長　上記貸出期間中に読めない場合は、１回だけ貸出期間の延長ができます。

7. 複　写

館内に複写機がありますので、必要に応じて各自で複写してください。複写料は１枚10円です。なお、館内の資料はすべて法律により「著作権」で守られており、著作権の権利侵害となる行為は厳禁とします。

8. レファレンスサービス

館内の利用や学習・研究に関する相談・質問や支援については受付カウンターまでお願いします。

4 トレーニングセンター

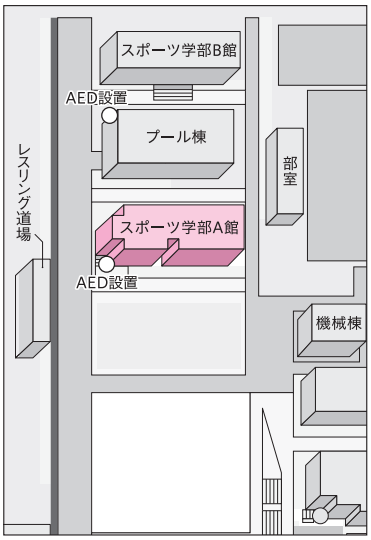
問い合わせ先：トレーニングセンター　―スポーツ学部Ａ館１階―

1. 利用時間および場所

月曜日～金曜日	7：00～20：00

※1　土日、祝日は閉館となります。
※2　授業や施設管理等の都合上、利用できない場合があります。
※3　試験期間、夏休み等の長期休み中は、開室時間が変更となります（トレーニングセンターにて開室時間を掲示します）。

＊＊＊上記時間以外で使用する場合＊＊＊
○事前に「施設使用申請書」を総務課に提出してください。
○活動責任者の管理の下で**安全管理に十分配慮し、**トレーニングを行ってください。



2. 必要なもの

○学生証
○スポーツウエア
○室内用トレーニングシューズ

3. 注意事項

○入室の際は、必ず学生証を提示すること。
○スポーツウエアの着用と、室内用トレーニングシューズを使用すること。
○貴重品の管理は各自で責任を持って行うこと。
○トレーニング機器についた汗は、備え付けのタオルでふき取ること。
○トレーニングを開始する際は、周囲の安全に十分注意すること。
○フリーウエイトトレーニングは１人で実施せずに補助者を付けること。
○ダンベルやプレートは、ベンチ等のシート上に置かないこと。また、床に落とさないこと。
○使用したプレート、シャフト、ダンベルなどは元の位置に戻すこと。
○プレートの取り付け・取り外しは左右対称に行い、プレートは必ずカラー（固定具）で固定すること。
○各自の体力・体調を十分に考慮し、自己責任のもとトレーニングを行うこと。
○意識の喪失や心配停止などの重篤な症状をきたした利用者を発見した場合は、ただちに119番通報し、トレーニングセンタースタッフに報告すること（AEDはスポーツ学部事務室入口横に設置）。

4. 禁止事項

○トレーニングセンター内での飲食（プロテイン飲料含む）
○トレーニング器具や設備品の持ち出し
○携帯電話等のバッテリーの充電

上記の利用規約が守られない者は、
トレーニングセンターの使用を禁止する場合があります

授業・個人使用以外で利用する際は、事前に「施設使用申請書」を
総務課に提出してください。（P7に掲載）

5 保健センター

問い合わせ先：保健センター　―図書館１階―

保健センターは、学内で起きたケガや病気の応急手当てを行い、必要に応じて近隣の医療機関を紹介しています。また、学内全面禁煙を受けて、ニコチン依存症スクリーニングテスト・禁煙外来の受診の説明などを行っています。

1. 健康診断について

全学生を対象に毎年４月に実施します。詳しい日程は、掲示・ホームページ等で確認してください。

在学中は必ず健康診断を受けてください。教育実習・部活・就職活動・アルバイト等で「健康診断証明書」が必要となる場合があります。
健康診断を受けていないと証明書の発行はできません。

2. 感染症について

感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻疹・風疹等）にかかったら、医師の許可がおりるまで絶対に登校しないでください。また、その際は大学にも欠席の連絡をしてください。

3. カウンセリングについて

不安や心配なことについて、大きなストレスになる前に専門家（臨床心理士）に相談して心を軽くしましょう。秘密については堅く守ります。原則的に予約制とさせていただきますので、来室するか電話で申し込んでください。

〔申し込み先〕保健センター：093－691－6957

4. その他

緊急時に使用するAED（自動体外除細動器）は、以下の場所に設置しています。

【設置場所】

- **プール棟** ・・・・・・・・・・・・ 事務室入口横
- **耕技館** ・・・・・・・・・・ 正面入口入って左
- **自由ケ丘会館** ・・・・・・・・・ 守衛室入口横
- **保健センター** ・・・・・・・・・・・ 入口前右横
- **スポーツ学部Ａ館** ・・・・・ 事務室入口横
- **スポーツ学部Ｂ館** ・・・・・・・・・・ 入口横
- **多目的グラウンド**
- **野球場** ・・・・・・・・・・・・ スコアボード横
- **福原記念館** ・・・・・・・・・ トロフィー棚横
- **第２体育館** ・・・・・ ダンス室南側入口横
- **学思館** ・・・・・・・・・・・・・・・ １F階段横
- **深耕館** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 入口横
- **部室棟** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 中央

※裏表紙のCampus Mapで確認してください。

6　地域連携推進センター

問い合わせ先：地域連携推進センター　―自由ケ丘会館３階―

地域連携サポーター募集

「地域連携サポーター」とは　九州共立大学が地域連携の協定を締結している自治体や団体から依頼されるボランティアやイベント企画等の活動をする学生さんの事です。

《地域連携の協定を締結している自治体・団体》

北九州市・岡垣町・水巻町・芦屋町・遠賀町
北九州商工会議所・北九州市スポーツ協会
遠賀信用金庫・北九州あゆみの会
福岡県立社会教育総合センター・福岡県立英彦山青年の家
福岡県立少年自然の家「玄海の家」

募集している活動

～小学校でのボランティア活動～
スクールヘルパー
①授業中・学校行事の補助

～中学校で、放課後の部活動指導者の補助～
中学校での部活動指導者
中学校の部活動顧問の補助として、生徒の技術指導

～商店街や街の活性化イベント、地域のイベント等の企画及びスタッフ～
イベントの企画・スタッフ

《地域連携サポーターに関する相談・登録申込み先》

九州共立大学 地域連携推進センター
自由ケ丘会館３階
TEL&FAX 093-693-3255
✉ renkei-2015@kyukyo-u.ac.jp

7 スポーツ栄養研究センター

問い合わせ先：スポーツ栄養研究センター　―自由ケ丘会館３階―

2020年4月誕生!
スポーツ栄養研究センター

（西日本エリアでは有数の最新の研究施設）

本学と系列校である九州女子大学と連携して誕生した「スポーツ栄養研究センター」。
今まで以上に部活生の食事・栄養面の管理・アドバイスを行うことで、競技種目に合わせた身体づくり・コンディショニングが可能となります。

九州共立大学　スポーツ学部
スポーツ学科

【専門性の発揮】
運動パフォーマンスの評価
筋量･筋力の評価
アスリートのコンディショニング

連携

九州女子大学　家政学部
栄養学科

【専門性の発揮】
臨床研究
個々に合わせた食事･栄養指導
アスリート専用メニューの提供

3つの役割

①アスリートサポート
栄養サポートを通じて、部活動に励む学生をサポートします。集団サポートのほか、希望者は個別に対応します。選手自身が栄養管理できるまで、教育を行います。

②教育・研究
幅広く企業・学術団体等との共同研究体制を敷き、スポーツ栄養の学術的発展に寄与するとともに、共同研究の成果を本学教育、アスリートサポートに生かしていきます。

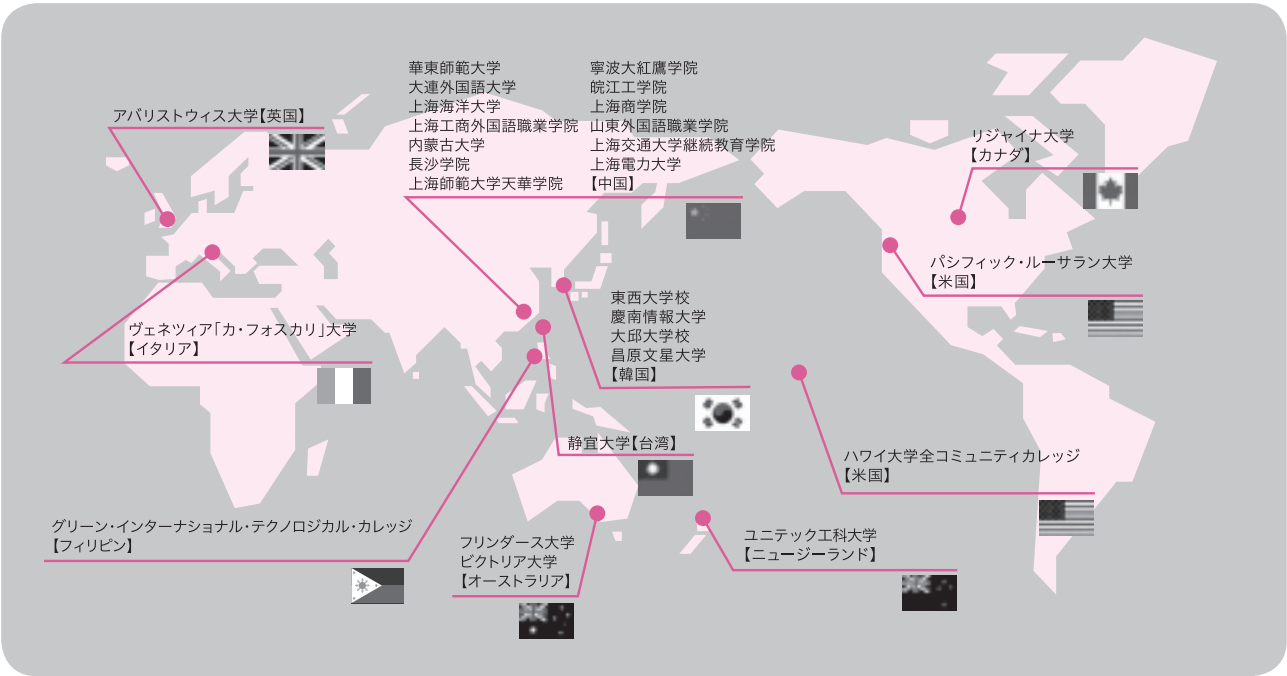
③地域連携
将来的には、地域の学校やスポーツクラブなどで、研究の成果を還元します。

九州共立大学 スポーツ栄養研究センター
自由ケ丘会館３階
TEL.093-693-3237　✉k-nutri@kyukyo-u.ac.jp

8 国際交流・留学生支援室

問い合わせ先：国際交流・留学生支援室　―耕雲館４階―

海外の協定校から優れた外国人留学生を受け入れ、国際感覚を養います。また、本学学生の留学を推進し、意欲的で自立できる社会人を育成します。



本学は、世界27の大学などの機関と姉妹校提携協定などを締結しています（2020年12月現在）。その拠点となる国際交流・留学生支援室の主な活動をご紹介します。

1. 留学希望者への支援

学生時代に一度は海外の大学に留学してみたいと願う学生に対して、サポートやアドバイスを行っています。学生一人ひとりの留学に対する目的や希望に合わせ、親身になって相談に応え、現在までに多くの学生を海外へ送り出してきました。

2. 異文化交流活動の実施

留学生と日本人学生および地域の方々との交流を促進するため、クリスマスパーティや交流会、大学祭や折尾まつりでの国際屋台出店等、地域ぐるみでの国際交流活動を実施しています。参加者はゲームや調理等の共同作業を通して相互の交流を深めながら、多様な文化に触れることによって国際感覚を身につけることができます。

3. 留学生対象のホームステイおよび個人指導の実施

留学生が快適な学生生活を送れるよう、ボランティアの方々のご協力をいただき、ホームステイや日本語・日本文化の個人指導を実施しています。こうした活動への参加を通して、留学生は日本社会に対する認知や適応能力を高め、日本でのネットワークを広げることができます。

4. 短期海外研修プログラムの企画・運営

在学生の国際感覚と語学力を養うため、例年夏期と春期に、海外姉妹大学などで運営されている語学・文化研修に参加できるプログラムを実施しています。研修期間はおおよそ1～5週間で、少人数でも参加できます。一定の条件を満たした研修参加者には、単位の認定も行っています。

下表は、近年に企画した研修コースについて概略を記載しておりますが、研修先、研修期間、費用および募集時期等は年度によって変更しますので、ご注意ください。なお、毎年4月に当年度の研修プログラムは学内掲示した上、学科ガイダンスにおいても詳細な資料が配布されます。興味のある学生は、キャリア支援課または国際交流・留学生支援室へお問い合わせください。

★重要★

2021年度短期海外研修プログラムについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、中止となる可能性があります。

そのため、参加希望者は必ずキャリア支援課または国際交流・留学生支援室で最新の情報を確認してください。

短期海外研修プログラム

実施時期	研修先大学名（国名）	研修期間	研修内容	滞在方法	人数制限	費　用
夏期	ユニテック工科大学（ニュージーランド）	8月～9月（4週間）	語学･文化研修 社会見学等	ホームステイ	無	約50万円
	リジャイナ大学（カナダ）	8月～9月（3週間）	語学･文化研修 社会見学等	ホームステイ	無	約50万円
	アバリストウィス大学（英国）	8月～9月（4週間）	語学･文化研修 社会見学等	学生寮	無	約49万円
	アバリストウィス大学（英国）	8月～9月（2週間）	語学･文化研修 社会見学等	学生寮	無	約38万円
	大連外国語大学（中国）	8月～9月（3週間）	語学･文化研修 社会見学等	学生寮	無	約22万円
	大邱大学校（大韓民国）	8月～9月（3週間）	語学･文化研修 社会見学等	学生寮	無	約15万円
	上海海洋大学（中国）	9月上旬（1週間）	語学･文化研修 社会見学等	大学ホテル	15人以上	約12万円
春期	フリンダース大学（オーストラリア）	2月～3月（5週間）	語学･文化研修 社会見学等	ホームステイ	無	約50万円
	リジャイナ大学（カナダ）	2月～3月（3週間）	語学･文化研修 社会見学等	ホームステイ	無	約45万円
	ユニテック工科大学（ニュージーランド）	2月～3月（4週間）	語学･文化研修 社会見学等	ホームステイ	無	約50万円
	大邱大学校（大韓民国）	2月～3月（3週間）	語学･文化研修 社会見学等	学生寮	無	約15万円

注意事項

①費用には、往復航空運賃、研修費、寮費またはホームステイ費を含みますが、海外旅行保険料およびパスポート取得料、現地での小遣い等は含みません。
②研修費用、航空運賃の変動に加えて、為替レートの値動きが激しいため、合計費用については、大きく変更する可能性があります。
③試験日程（追・再試験を含む）が重なるコースに参加する場合、当該試験を受験できないことがあります。

募集時期

夏期：毎年4月～5月上旬または中旬
春期：毎年4月～11月上旬または中旬

問い合わせ先：国際交流・留学生支援室
耕雲館４階（九州女子大学 正門入って右側）TEL 093-691-6830
（平日）8:30～17:00　（第1･3･5土曜日）8:30～13:00

UNIPA（ユニパ）の登録について

●現在、大学からのお知らせは、UNIPA（ユニパ）で行っています。
スマートフォン等がスリープ状態の時にお知らせが表示されない人は、
「再度アプリを入れなおし、プッシュ通知の許可」を選択してください。

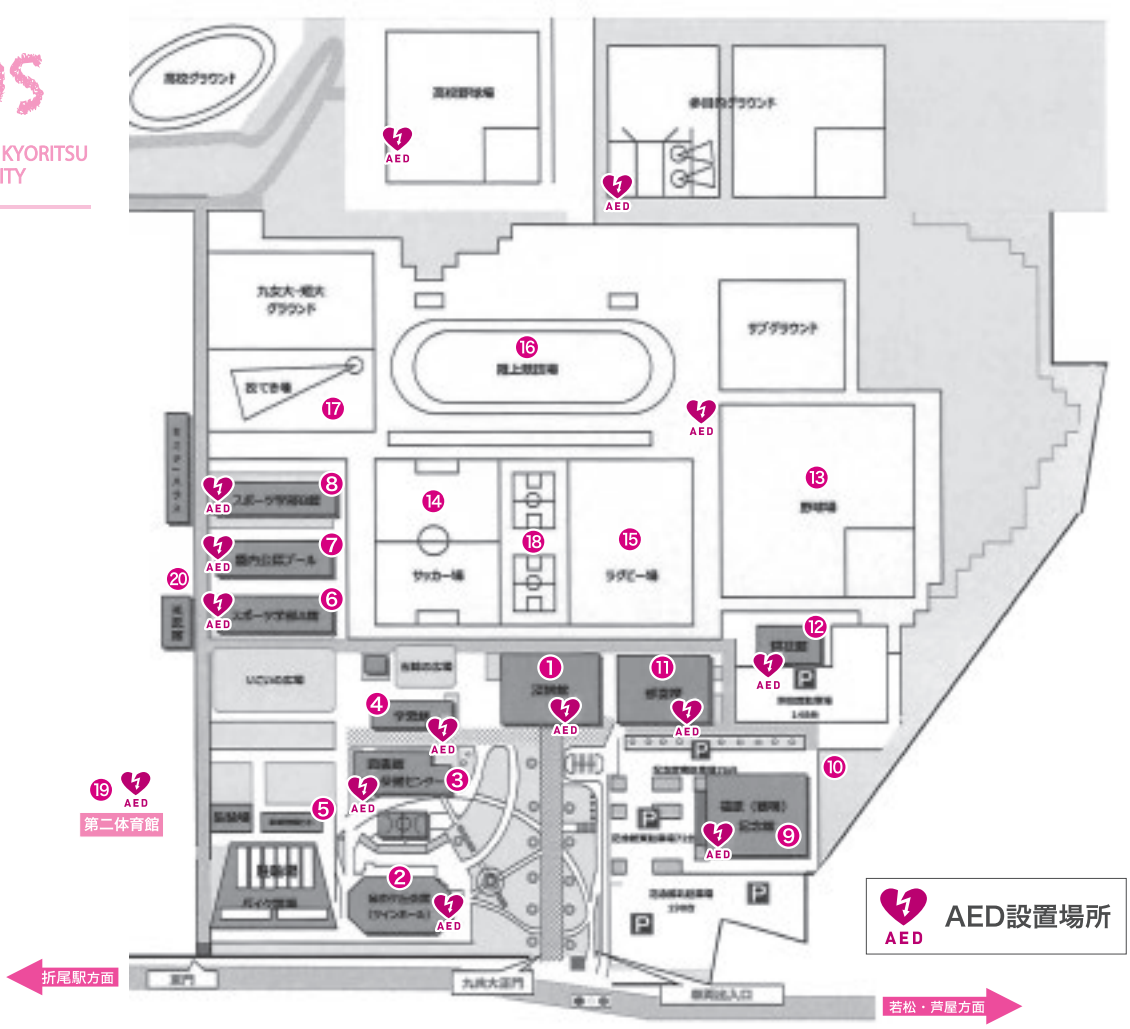
大学からの大事なお知らせを見逃すことになりますので、必ず登録してください。

MEMO

CAMPUS MAP

KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

九州共立大学キャンパスマップ



	建物名等・教室名の表示方法		施設／設備
	教室名の表示方法		
❶	**深耕館** S ○ ○○（Sと数字3桁） 階 連番 ※1 証紙券売機設置 ※2 証紙券売機設置・ 証明書自動発行機設置 ※3 コピー機設置	1階	大講義室／教務課※1／総務課／ 非常勤講師室／キャリア支援課※2／ 学習支援センター※3／入試広報課
		2階	同窓会・後援会事務室
		1～5階	教室／研究室／ 5F：コンディショニング実習室／ピアノ実習室
		3・4階	学術情報センター※3 （PC教室／オープンルーム／事務室）
❷	**自由ケ丘会館** **（ツインホール）**	4階	多目的ホール
		3階	女子学生専用さくらルーム／ スポーツ栄養研究センター／ 地域連携推進センター／ 和室・茶室／J304～307教室
		2階	食堂（クローバーカフェ）／売店／書店
		1階	食堂（共立キッチン）／ ゆうちょATM／西日本シティATM
❸	T ○ ○○（Tと数字3桁） 階 連番 **図書館** ※4 コピー機設置	4階	教室／先進学修ラボ
		3階	図書館
		2階	図書館※4
		1階	保健センター
❹	**学思館** 1 ○ ○（1と数字2桁） 階 連番	4階	教室
		3階	教室／研究室
		2階	教室
		1階	教室

	建物名等・教室名の表示方法		施設／設備
	教室名の表示方法		
❺	**学術情報センター**	1階	
❻	**スポーツ学部A館**	1～4階	教室／研究室
	A ○ ○○（Aと数字3桁） 階 連番	1階	スポーツ学部事務室／ トレーニングルーム
❼	**福原学園屋内公認プール**		温水プール（25m×6コース）
❽	**スポーツ学部B館**	1～4階	教室／ATルーム
	B ○ ○○（Bと数字3桁） 階 連番	2階	院生：演習室／ミーティングルーム
		3階	スポーツ学会室
❾	**福原学園鶴鳴記念館** **（体育館）**		
❿	**弓道場**		
⓫	**部室棟**	屋上	テニスコート（5面）
		1階	部室
⓬	**耕技館**	4階	部室
		3階	体操場
		2階	大学祭実行委員会室／文化会室／ 体育会室／総務委員会室／会議室
		1階	剣道場／柔道場／多目的ルーム

⓭野球場　⓮サッカーグラウンド　⓯ラグビーグラウンド
⓰第３種公認 陸上競技場　⓱投てき場　⓲多目的コート　⓳第二体育館
⓴光武館（レスリング場）